



開館時間 午前 10 時～午後 6 時 市立図書館 TEL 26-4555

図書館カレンダー 休館日

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
4 April 2026						
	5	6	7	8	9	10
	12	13	14	15	16	17
	19	20	21	22	23	24
	26	27	28	29	30	
5 May 2026						
	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29
	31					

◎ブックトーク

とき 4月4日(土) 午前10時30分～
テーマ「大昔のいきものたち」

◎絵本と紙芝居の会

とき 4月19日(日) 午前10時30分～、11時～
絵本『ハのハの小天狗』ほか
紙芝居『つばめのおやこ』ほか

◎赤ちゃん絵本

とき 4月24日(金) 午前10時30分～
絵本は『くまさんはい』ほか

☆春休みおはなし会

とき 4月4日(土) 午後2時～
語り おはなしの会「ミルキーウェイ」
定員 20人程度
当日参加もできます。

☆図書館スタンプラリー

図書館の行事に参加してスタンプを集めると、ポイントごとに賞品をプレゼントします。

☆こどもの読書週間

4月23日(木)～5月12日(火)は「こどもの読書週間」です。
この期間中、「ことばがきみのはねになる」をテーマにおすすめの本を展示します。

新刊情報



一般書

小説 『サチコ』	群 ようこ
『あなたの命綱』	久坂部 羊
『モンスターシューター』	新堂 冬樹
『退職クロスロード』	安藤 祐介
その他 『下町ボブスレー復活のゴール』	細貝 淳一
『うきうき思いつきひとり遠足』	たかぎ なおこ
『海苔弁 31』	藤井 恵 ほか

児童書

小説 『私立探検家学園 7』	齊藤 倫
『ミオよ、わたしのミオ』	アストリッド・リンドグレーン
絵本 『ならべてならんで』	こぼ ようこ
『めだまのスポット』	田中 達也
その他 『カッコいいピンクをさがしに』	なかむら ゐみ
『世界一まぎらわしい動物図鑑』	今泉 忠明 ほか

子どもアドボカシーとは、子どもが意見や考えを表明できるようにサポートすることです。子どもの声に耳を傾け、子どもの思い、願いが叶うように支援し、子どもの権利を守る活動です。

「子どものくせに」「子どもらしく」などという言葉を聞くことがあります。アダルトイズム(子ども差別)という考え方があります。子どもたちは今も、大人に劣る未熟な存在、保護される客体と見なされ、意見を述べるのが許されなかったり、大人と同等の権利を有することを認められなかったりする場合

子どもアドボカシーは、子どもがどこにいても必要とされるものです。子どもアドボカシーを実践する人を「アドボケイト」と呼びます。子どもの声を聴くということは、子どもを大切に第一歩です。子どもの声を聴くからこそ、自分が何をすべきなのが見えてきます。子どもに関わる全ての人(子どもアドボカシー)について理解し、子どもの声を聴くことを大切にしていきましょう。

子どもの権利が保障される社会は、大人の人権も保障される社会です。

子どもアドボカシー、自由には「意見表明権」、自由に自分の意見や考えを表明する権利、聴かれる権利が保障されています。「子ども基本法」の基本理念には、子どもの「参加意見表明権」が盛り込まれています。

子どもの気持ちに寄り添い、子どもとともに声を上げる子どもアドボカシーは、子どもがどこにいても必要とされるものです。子どもアドボカシーを実践する人を「アドボケイト」と呼びます。子どもの声を聴くということは、子どもを大切に第一歩です。子どもの声を聴くからこそ、自分が何をすべきなのが見えてきます。子どもに関わる全ての人(子どもアドボカシー)について理解し、子どもの声を聴くことを大切にしていきましょう。



Vol.244
教育委員会生涯学習課
TEL 25-1268